

製品名: CD68 (9H5) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03338**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	-

抗原情報

遺伝子名	CD68
別名	CD68; Macrosialin; Gp110; CD68
遺伝子 ID	968
SwissProt ID	P34810
免疫原	CD68 の合成ペプチド

背景

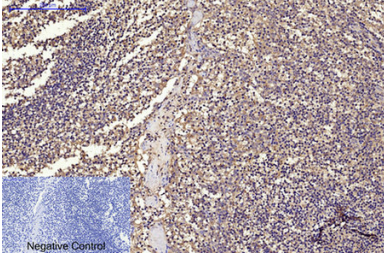
CD68 は、酸性で高度にグリコシル化されたリソソーム糖タンパク質 (LGP) ファミリーに属し、Lamp-1 および Lamp-2 を含みます。組織マクロファージの貪食活性において、細胞内リソソーム代謝と細胞外細胞間および細胞と病原体との相互作用の両方におい

て役割を果たします。

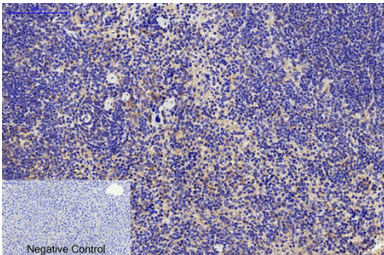
研究分野

免疫学

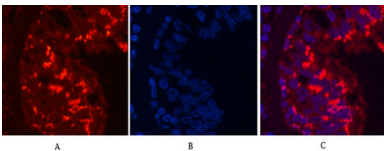
画像データ



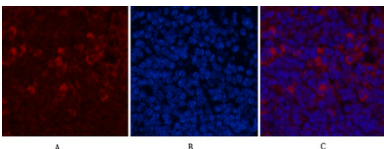
CD68 (9H5) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。ネガティブコントロールは二次抗体のみを使用しました。



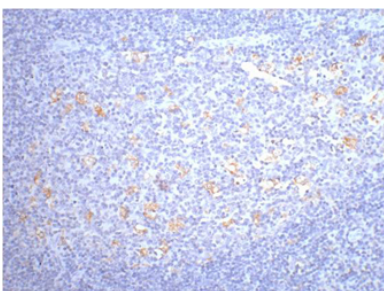
CD68 (9H5) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。ネガティブコントロールは二次抗体のみを使用しました。



CD68 (9H5) 抗体 (赤) と DAPI (青) を使用したヒト肺癌組織中の CD68 (9H5) の免疫蛍光分析。



CD68 (9H5) 抗体 (6F3) (赤) および DAPI (青) を使用したマウス脾臓組織中の CD68 (9H5) の免疫蛍光分析。



CD68 (9H5) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。